

個別の指導計画

小学校用

平成 年度

1 児童の実態

記入年月日平成 年 月 日

立 小学校

第 3 学年 組 番	氏名	学級担任
<p>児童の特徴</p> <p>人懐っこく、誰にでも話しかける。昆虫に興味があり、図鑑に出ている虫の名前はほとんど暗記している。忘れ物が多く、自分の興味の無いことには、注意・集中が続きにくい。離席等を教師に注意されるとその場では反省できるが、また同じことを繰り返してしまうことが多い。</p>		
本人の願い	<ul style="list-style-type: none"> ・ 友達と仲良くしたい。 ・ 先生に注意されないようにしたい。 	
保護者の願い	<ul style="list-style-type: none"> ・ 落ち着いて学習に取り組んでほしい。 ・ 同じ学年の友達と仲良くしてほしい。 	
運動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手先が不器用で、文字を書くのに時間がかかる。 ・ 縄跳びやキャッチボールは苦手であるが、運動は好む。 	
学習場面	<ul style="list-style-type: none"> ・ 理科は自分に興味のある実験やグループ学習は集中して取り組む。ひらめきもあり、発表も積極的にできる。 ・ 文章は読むのは好きだが、読み間違いやとばし読みが多い。 ・ 算数の文章題は、苦手であるが、4コマ漫画のように内容を視覚情報に変えると理解しやすい。立式できれば、計算はできる。 ・ 図工は、昆虫を題材にした場合などは、発想も豊かで、作業の集中も続きやすい。興味が無い題材の場合は、作業に取り掛かりにくい。 ・ 音楽は楽器の演奏が苦手であるが、曲を聴いたり、歌ったりすることは好きで、積極的に取り組む。リコーダーが苦手で、うまくできないと怒り出す。 ・ 書写は字のバランスが悪いものの、大きな力強い字が書ける。墨のつけすぎで半紙に穴があく。自分の名前を書くところがなくなったりする。 	
行動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 興味関心のあることであれば、長く集中できる。 ・ 興味関心のない活動であっても、10分程度は着席しておくことができる。我慢できなくなると立って歩いたり、大きな声をあげたりする。注意されると、すぐに着席することができる。 ・ 自分の要求ははっきり言えるが、状況を考えずに一方的に言うことがある。 ・ 周囲からの音などに過剰に反応することが多い。 	
コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ 興味関心のあることについては、詳細に説明することができる。 ・ 相手の話を最後まで聞かず、一方的に話すことが多いため、ちぐはぐなやり取りになってしまうことが多いが、会話することは好きである。 	
対人関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近所の下学年の児童と仲良く遊ぶことができる。 ・ 同級生とも、誘われれば遊ぶことができるが、勝ち負けにこだわるところがあり、ゲームなどで、負けそうになると手が出たりして他の子とのトラブルになる。 ・ 集会の時など、大勢の中でわざとふざけるので注意をされるが、同じことを繰り返してしまう。場を変えて、注意をすると反省もし、望ましい態度についても理解しているが、集団にもどると、またふざけたりすることが多い。 	

